

題材名「くらしと絵文字」

目 標

- ・ 絵文字の特徴について、段落に注目しながら読み取る。
- ・ 自分の生活に役立つ絵文字を作り、発表する。

コンピュータを活用する利点

自分の絵文字を作るにあたって、これまでは手書きさせてきたが、手間がかかる上に絵文字としてのわかりやすさ、見やすさにかけるものが多かった。その点コンピューターを利用すれば、色がはっきりとした絵文字としての特徴をもった作品が作ることができ、修正も簡単にできる。また、自分の作品を発表する時にプロジェクターとコンピューターを利用することによって効果的に発表することができる。

授業の流れ



ICT 活用場面

「絵文字を作ろう」の場面で、簡単な手書きの下絵をもとに、お絵かきソフトを使って絵文字を作った。効果的な色を考えさせる場面では、簡単に色が変わるので様々な色を試す子どももいた。



児童の作品

作った絵文字をプレゼンテーションソフトに取り込み、保護者参観日にクラス全員がノートパソコンとプロジェクターを使って発表した。

成果と課題

お絵かきソフトは低学年の頃から慣れ親しんでいるので、色々と工夫した「絵文字」を作っていた。また、「絵文字発表会」で自分の願いを保護者に発表し、子ども達が達成感を得ることができた。

プレゼンテーションソフトはこれまであまり使ってこなかったので、発表用のプレゼンテーションを作るのに大変時間がかかった。そのためコンピュータ教室の割り当て時間だけでは足りず、コンピュータ教室の確保が難しかった。

ICT 活用環境等

使用周辺機器	デスクトップパソコン 20台 プロジェクター ノートパソコン 1台
使用ソフト名	一太郎スマイル パワーポイント
使用教室	コンピュータ教室 普通教室